

神戸医療産業都市 20 周年記念イベント 「神戸医療産業都市・京コンピューター一般公開」 特別企画 「サイエンスアゴラ in KOBE ～科学・技術って誰のもの?～」

お台場で毎年開催されている日本最大級のサイエンスコミュニケーションイベント「サイエンスアゴラ」。今年も「神戸医療産業都市・京コンピューター一般公開」の特別企画として神戸にやってきます。

最先端研究を担う研究者と地元の高校生が一堂に会して、立場や世代を越えて科学と社会のこれからを共に考える「サイエンスアゴラ in KOBE」。基調講演は、細胞どうしを結びつけ、多細胞動物形成の根幹を担う分子「カドヘリン」を発見した、理化学研究所の竹市 雅俊先生が登壇。その後、神戸大学・甲南大学からも研究者に登壇いただき、地元高校生を交えたトークセッションを実施いたします。今年のテーマは「科学・技術って誰のもの?」です。対話を通じて、科学と社会の未来像を考えましょう。

1 イベント名

神戸医療産業都市・京コンピューター一般公開特別企画
サイエンスアゴラ in KOBE ～科学・技術って誰のもの?～



昨年度の様子

2 日 時

平成 30 年 11 月 23 日（金・祝日）10 時～12 時（受付 9 時半～）

3 会 場

甲南大学 ポートアイランドキャンパス 7 階 レクチャーホール
（ポータルライナー「京コンピューター前」駅より徒歩 4 分）

4 イベント内容

○基調講演 「細胞がくっついたり離れたり - 組織の維持と崩壊のしくみ」
理化学研究所 生命機能科学研究センター 竹市 雅俊 氏

○トークセッション

理化学研究所×神戸大学×甲南大学×地元高校生^(※)

(※) 神戸高等学校・六甲アイランド高等学校・神戸大学附属中等教育学校・甲南高等学校
からそれぞれ 1 名の生徒が登壇します。

5 参加申し込み（定員 240 名）

https://www.fbri-kobe.org/agora_kobe

6 主催

神戸市・神戸医療産業都市推進機構

7 共催

理化学研究所、神戸大学、甲南大学、科学技術振興機構